01 | 評価条件と得点を記録

正式な質問票ではありません。所定の方法で算出した結果を転記する補助シートです。

氏名・ID：_____　評価日：_____

尺度・版：_____　振り返り期間：_____

回答方法・支援：_____　記録者：_____

標準値の国・年：_____　採点システム・方式：_____

下位尺度の得点種別：NBS / 0〜100（SF-36のみ）　※どちらかを明記

略号	領域	前回	今回
PF	身体機能		
RP	日常役割機能（身体）		
BP	体の痛み		
GH	全体的健康感		
VT	活力		
SF	社会生活機能		
RE	日常役割機能（精神）		
MH	心の健康		

サマリースコア：方式を確認して、公式出力から転記

PCS：前回 _____ 今回 _____　MCS：前回 _____ 今回 _____

RCS：前回 _____ 今回 _____　※SF-36日本語版の3成分法の場合のみ

SF-8にRCSはありません。下位尺度やサマリーを合計して総点を作りません。

未回答・算出不能・前回と異なる条件：

正式票の入手・登録：https://www.qualitest.jp/qol/qol_register.html

02 | 点数から暮らしを読み解く

正式な質問票ではありません。所定の方法で算出した結果を転記する補助シートです。

得点の向き

高得点ほど良い健康状態を表します。BPも高いほど「痛みが強い」ではありません。

NBSの基準

参照集団の平均50、標準偏差10。50未満だけで異常や治療必要とは決めません。

比較の条件

尺度・版・振り返り期間・国民標準値・得点方式をそろえて比較します。

点差の意味

点差だけで治療効果を断定せず、本人の実感、生活の変化、測定誤差を考慮します。

本人が大切にしていること・結果を見た感想

点数と生活が一致する点 / 一致しない点

体調・環境・家族支援など、解釈に必要な背景

上記の自由記載欄は面談メモです。SF-36 / SF-8の設問や採点項目ではありません。

回答困難や欠測は理由を残し、本人の回答を推測で補わず正式マニュアルを確認。

出典：Qualitest 公式FAQ https://www.qualitest.jp/faq/faq_sftool.html

03 | 目標と経過を共有する

正式な質問票ではありません。所定の方法で算出した結果を転記する補助シートです。

本人が優先する生活上の目標：

試す支援・担当・期限：

確認項目	初回	再評価	次回
日付・同じ版か			
注目領域 / 得点種別			
得点（正式出力）			
本人の実感			
生活で変わったこと			

支援の見直し・医療チームへの共有事項：

次回の評価日・実施条件：_____

記録の原則：同じ指標で経過を見る。集団平均との差と、本人の前回との差を分ける。

本シートは非公式の補助資料です。正式な質問票・採点・利用条件は提供元を確認。

提供元：https://www.qualitest.jp/qol/sf36.html / qol/sf8.html